

RAGA 北インド古典音楽

RAGA Hindustani Classical Music



檜舞台へ。

平成29年

9月16日(土)

14時開演 13時30分開場

会場 大津市伝統芸能会館
能楽ホール



パーンスリー奏者
池田剛



タブラ奏者
上坂朋也



シタール奏者
野口昌彦

入場料
全席自由

前売料金 2,300円(税込) 当日 2,800円(税込)
友の会前売 2,100円(税込)

発売日

7月8日(土)

チケット
発売所

大津市伝統芸能会館 TEL 077-527-5236
大津市民会館 TEL 077-525-1234
堅田駅前観光案内所 TEL 077-573-1000



主催 大津市伝統芸能会館 指定管理者 大津PAC&KLPグループ 株式会社ビーエーシーウエスト 滋賀県大津市園城寺町246-24 TEL 077-527-5236

協賛 文化と翔ける翼
エアインディア



後援



Consulate General of India
Osaka-Kobe, Japan
在大阪・神戸インド総領事館

制作協力 KHAZANA.JP

RAGA 北インド古典音楽

RAGA Hindustani Classical Music



シタール、タブラ、バンスリー
 聞き慣れない名の楽器が奏でるのは、どこかで聞いたことがある音色
 それは心を和ませ、それは心を彩る
 日本の伝統を受け継ぐ舞台に広がる古のインドの音色
 即興の芸術北インド古典音楽（ヒンドウスターニー音楽）をお楽しみください

奏者と楽器のご紹介



シタール奏者：野口昌彦
 [Sitar : Masahiko Noguchi]
 1999年より日本国内でシタールを始める。
 2005年よりインド西ベンガル州の州都コルカタにてセニ・マイハール派の巨匠Kushal Das氏に師事。以降渡印を重ね師の下でシタールの研鑽を重ねている。
 大阪府在住。関西を中心に演奏活動中。



シタール
 北インド発祥の弦楽器。上下二層に張られたスチール弦は流派によって数が異なり17~22本。主に上層の弦を弾くことで下層の弦を共鳴させ幻想的な響きを生み出す。



バンスリー奏者：池田 剛
 [Bansuri : Tsuyoshi Ikeda]
 1996年にCarlos Guerra氏にバンスリーを習い始める。2003年より土谷インド音楽教室でタブラとの合奏法を学ぶ。2009年に渡印、バンスリーの第一人者Hariprasad Chaurasia氏の下で研鑽を重ねる。現在は中川博志氏に師事しつつ、関西を中心に各地で演奏活動を行っている。



バンスリー
 紀元前15世紀に登場したインドの横笛。その音域は幅広く素朴で優しい音色から厳しく鋭い音色を表現することができる。日本の横笛の原型とされる。



タブラ奏者：上坂朋也
 [Tabla : Tomoya Uesaka]
 Susanta Banerjee、Anindo Chatterjee両氏に師事しタブラを習得。中村岳氏に師事しラテンパーカッションを習得。毎年渡印を続ける中、西ベンガル州の州都コルカタにおいてインド古典音楽の研鑽を重ねる。兄弟打楽器デュオ[Carimelo Music Pool]として関西を中心に活動するマルチパーカッションプレイヤー。



タブラ
 高音用のタブラと低音用のバヤ。二つの太鼓からなる。タブラは木製、バヤは金属製で皮は両者共ヤギ革を使用する。



大阪とインドを結んで45年。

2017年

エアインディアは大阪就航45周年をむかえます。

エアインディアは関西空港からデリー&ムンバイへ週3便。次世代の航空機、ボーイング787「ドリームライナー」で運航しています。明るく広いキャビン、最新テクノロジーでコントロールされた機内環境、充実したエンターテインメントなど、最新設備でインドへの長時間のフライトを快適にお過ごしいただけます。多彩な文化と歴史の国、インドへ、エアインディアでお出かけください。



A STAR ALLIANCE MEMBER